

第30回全日本U-12フットサル選手権大会根室地区予選 開催要項

1. 目的 日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。
また、フットサルを通じて、青少年の健全な心身の発育・発達を図る。
2. 名称 第30回全日本U-12フットサル大会根室地区予選
3. 主催 根室地区サッカー協会
4. 主管 根室地区サッカー協会フットサル委員会 第4種委員会
5. 期日 2020年2月8～9日(日)
6. 会場 別海町町民体育館
7. 参加資格
 - (1) (公財)日本サッカー協会に「第4種」または「女子」の種別で加盟登録した 単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、1チームのみ参加できる。複数チームによる「合同チーム」の参加については不可とする。
 - (2) 前項のチームに所属する 2008年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - (3) 1チームの選手エントリーは20名以内とする。外国籍選手は 1 チームあたり3名までとする。
8. 競技規則 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については本大会の規定による。その他の事項は全道大会要項に準じる。
 - (1) 原則ピッチサイズは32m×16m、センターサークルの半径2.5m、ペナルティーエリア四分円の半径5m、ペナルティーマーク5m、交代ゾーンの長さ4mとする。
 - (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離は、フリーキック、コーナーキック、キックインそれぞれ4mとする。
 - (3) タイムアウトは適用しない。
 - (4) 試合時間は20分(10分-5分-10分)のランニングタイムとする。(参加チーム数により変更有り。)
 - (5) ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員10名以内、役員4名以内)とする。
 - (6) 試合球はフットサル3号ボール(公認球)を使用する。
 - (7) ユニフォーム は正・副2枚以上用意する。
 - (8) レガースの着用を義務付ける。装飾品はすべて取り外すこととする。
9. 競技方法
 - ・1次ラウンド各ブロックの1位と2位のチームが決勝ラウンドに進出する。
 - ・決勝ラウンド各ブロック1位と2位が対戦し道東ブロック代表戦とする。
 - ・1次、決勝ラウンドの順位は、勝点(勝ち3、引き分け1、負け0)・得失差総得点・直接対戦の順とし、同結果の場合はPK方式(3名)で決する。
 - ・1つでも試合に棄権したチームは、全ての結果を0-5の負けとする。
 - ・道東ブロック代表同士で第1代表、第2代表決定戦を行い勝敗が決しない場合はPK方式(3名)とする。
 - ・参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。
 - ・試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0対5 又は、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
10. 懲 罰
 - (1) 本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。そのチームの最終試合の場合は次大会に持ち越すこととする。1試合停止以降の処置については、本大会のフェアプレー・規律委員会で決定する。
 - (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に次の1 試合に出場できない。そのチームの最終試合の場合は次大会に持ち越すこととする。1試合停止以降の処置については本大会のフェアプレー・規律委員会で決定する。
11. 参加料 参加料 8,000 円(消費税込)
12. 参加申込み
 - (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。
 - (2) 参加申込は所定のメールメンバー表(Excel)に必要事項を記入し、期日までに第4種副委員長宛てに E-mail で送付すること。
 - (3) 参加料は口座振込みとし、次の口座に予選開催前に納入する。

金融機関:大地みらい信用金庫

口座名義:根室地区サッカー協会 4種委員会委員長 尾形友和

口座番号:1134588

(4)申込みの期日は、2020年1月15日(水)17:00まで

13. 組合せ 全道フットサル選手権2020(U-12)根室地区予選の終了時に抽選を行う

14. 帯同審判

- (1)参加地区チームは、4級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき2名帯同させること。
- (2)帯同審判員は、本予選期間中その業務に当たるものとする。
- (3)帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。

15. 開会式・閉会式

開会式は行わない。閉会式は決勝戦終了後に会場で行う。出場チームの選手・監督は全員参加すること。

16. 負傷及び事故の責任

- (1)大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2)選手はスポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。

17. その他

- (1)監督会議を開催する。電子選手証等のチェックのため持参すること。
- (2)ユニフォームチェックはFP及びGKそれぞれの正副2種類のユニフォーム、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
- (3)電子選手証等 各チームの登録選手は、JFA発行のフットサル電子登録証の写し(写真が登録されたもの)又はJFA選手証(写真が貼付されたもの)を、監督会議に持参すること。いずれかが確認できない場合は、試合に出場できない。
- (4)選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (5)震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (6)競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては 摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (7)優勝・準優勝チームには、2020年3月29日(日)根室地区で開催の第30回全日本U-12フットサル選手権大会道東ブロック予選への参加を義務付ける。
- (8)本実施要項に記載のない事項については、根室地区サッカー協会第4種委員会にて決定する。